

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	利用者の高齢化に伴い、長時間の外出が困難になってきていると共に家族の高齢化と諸事情にて家族への働きかけが難しい。	短時間の外出で馴染みの場所への訪問等を家族と協力して実施していく。	家族に本人の大切な知人や友人とのつながりがあるかどうかを確認して、手紙のやり取りや面会等の支援をする。	6ヶ月
2	35	月に1回避難訓練を実施しているが、利用者の高齢化と認知力、理解力の低下により、不安定状況になられることが多くなった。	出来る限り、利用者の方へ避難訓練実施を理解してもらう様に努力していく。	避難通路、避難訓練の確認を、散歩を兼ねてそれぞれの利用者に合わせて実施していく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。